

Instruction Manual

SUNJE

SXC-10BT(DC)

Jap

安全の為の注意事項は使用者の安全を守り、財産上の損害を防ぐための内容です。
製品の取扱いにつきましては、付属の取扱説明書を良くお読みになりお取扱ください。

1 安全のための注意事項

警告

* 本装置の改造および修理は絶対に行わないでください。感電・火災をはじめ、故障の原因となる可能性があります。修理が必要な場合、当社に連絡ください。

* 装置に水が掛からないよう注意してください。

動作異常による感電・火災の原因となる可能性があります。

* メンテナンスの際は必ず装置の電源を切ってから行ってください。感電の危険があります。

* 装置の取付けの際には、確実に固定されているか十分に確認してください。

転倒、落下、異常動作など事故につながる可能性があります。

* 本装置は一般産業用電子機械として設計・開発されました。装置は必ず接地してください。接地しない場合は感電の危険があります。

注意

* 電源が印加された状態でヘッドケーブルを分離しないでください。

誤作動による事故の危険があります。

* 電源連結前に製品の電源仕様を確認してください。

指定された範囲以上の電源入力時製品の故障及び事故の危険があります。

* ケーブル連結はマニュアルの [取付及び連結] 項目を確認し、連結してください。

ケーブル間違った連結は故障及び異常動作の原因になる可能性があります。

* 電源ケーブル・通信ケーブルなどの各種ケーブルは断線などに注意してください。装置の電源ケーブルおよび通信ケーブルが損傷している場合は交換してください。交換せずにそのまま使用しますと漏電や通信不良による異常動作の原因となる可能性があります。

* 振動がある場所で設置しないでください。衝撃や振動による製品故障及び事故の危険があります。

* 決められた使用方法以外の用途で使用しないでください。使用範囲以外の用途で使われますと、製品の故障や寿命を縮める原因など予想外の問題が起きる可能性があります。

2 パッケージ内容確認

製品構成

製品のパッケージには以下の製品構成物が含まれております。

* Output Cable
SOC-XN-6-002
10m / 1ea

* Terminal Block
STB-BT-1-001
(2ESDVM-02P)
1ea

* Power Cable
SPC-MT-2-001
AC 220V, 50/60Hz,
1.8m / 1ea

追加製品構成 (Option)

基本製品構成以外の追加的機能のため、以下の項目を別当購入可能です。

〈コントローラー接地用〉

* Ground Cable
SGC-MT-6-001
1m / 1ea

〈RMS〉

* UTP Cable
SUC-B3-1-001
5m / 1ea

〈Gender cable〉

* Gender Cable
SGC-BT-1-001
0.1m / 1ea

〈Adapter & Power Cable〉

* Power Cable
SPC-MT-1-001
AC 100V, 50/60Hz,
1.8m / 1ea

or

* Power Cable
SPC-MT-2-001
AC 220V, 50/60Hz,
1.8m / 1ea

* Adapter
SAD-MT-3-004
DC 24V / 200W(コネクタ処理)
/ 1ea

3 各部の名称

前面部

LCDディスプレイ
ヘッドの使用時間及び動作状態、エラーコードなどが表示される部分です。

Selectボタン
メニュー選択及び各種設定値変更時使用されるボタンです。

Enterボタン
メニュー進入及び各種設定値セーブ時使用されるボタンです。

Runボタン
ヘッド動作/停止時使用するボタンです。
(ヘッド動作時に白色LEDが点灯)

ライト

INTERLOCK (Green LED)
: 安全 ライト

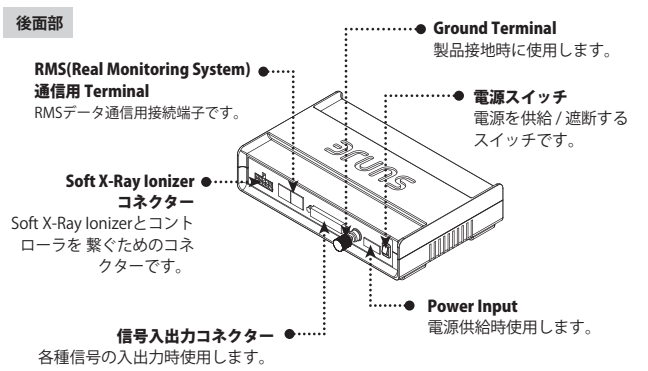
OVERTIME (Orange LED)
: ヘッド交換通知ライト

ALARM (Red LED)
: 異常動作ライト

インターロック接続が接触している場合
緑色LEDが点灯します。

ヘッドの交換周期であることを知らせるため、
オレンジ色LEDが点灯します。

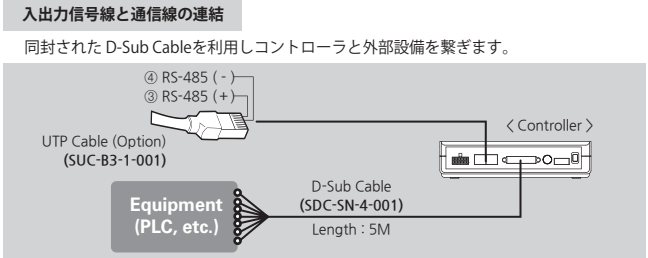
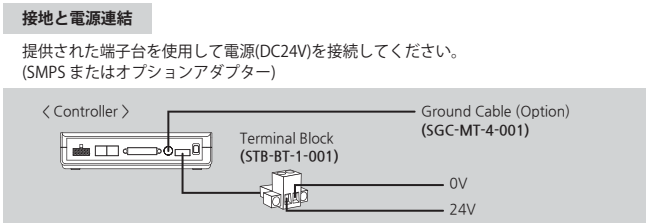
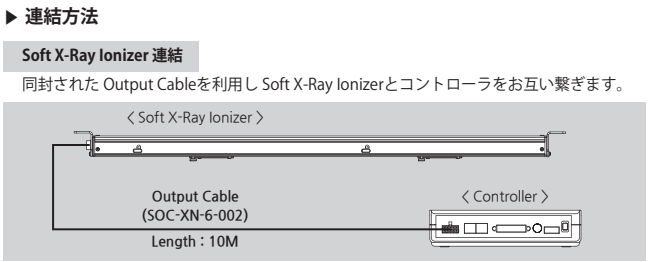
ヘッドに異常がある時、赤色LEDが点灯します。



4 取付及び連結

SXC-10BT(DC)と連結可能なSoft X-ray Ionizer

SXB-05N	SXB-05NS	SXB-05SP1R	SXB-05SP2L
SXB-05NR	SXB-05NSR	SXB-05SP1RL	SXB-05ND
SXB-05NRL	SXB-05NSRL	SXB-05SP2	SXB-05W



入出力信号線仕様 (D-Sub Cable)					
区分	No.	PIN名称	ラベル表記	色	機能
INPUT	1	REMOTE ON	RMT-ON	Black	リモート On/Off (接点)
	2	REMOTE OFF	RMT-OFF	White on Black	
	3	COMMON	RMT-COM	Brown	
	4	INTERLOCK	INT-ON	White on Brown	インターロック On/Off(接点)
	5	INTERLOCK	INT-OFF	Red	
OUTPUT	6	REMOTE(N.O)	RE-N.O	White on Red	リモート On/Off 状態出力
	7	REMOTE(COM)	RE-COM	Orange	
	8	REMOTE(N.C)	RE-N.C	Black on Orange	
	9	INTERLOCK(N.O)	IN-N.O	Yellow	インターロック On/Off 状態出力
	10	INTERLOCK(COM)	IN-COM	Black on Yellow	
	11	INTERLOCK(N.C)	IN-N.C	Green	
	12	NOT USED	-	-	-
	13	GROUND	-	Black	-
	14	POWER (N.O)	POW-N.O	White on Green	電源On/Off 状態出力
	15	POWER (COM)	POW-COM	Blue	
	16	POWER (N.C)	POW-N.C	White on Blue	
	17	Over Time (N.O)	HEAD-N.O	Violet	Over Time 状態出力
	18	Over Time (COM)	HEAD-COM	White on Violet	
	19	Over Time (N.C)	HEAD-N.C	Gray	
	20	ALARM (N.O)	AL-N.O	Black on Gray	アラーム(Abnormal) 状態出力
	21	ALARM (COM)	AL-COM	White	
	22	ALARM (N.C)	AL-N.C	Black on White	
	23	NOT USED	-	-	-
	24	RS-485(+)	RS-485+	Pink	RS485通信
	25	RS-485(-)	RS-485-	Sky Blue	

5 設定方法

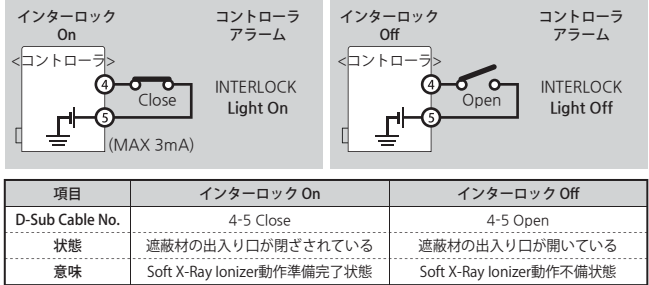
▶ インターロック設定

インターロック On

D-Sub Cable の 4番、5番接点が接続されている場合、インターロックが On状態になります。
インターロック On状態は Soft X-Ray Ionizerが設置されている遮蔽材の出入り口が閉ざされたという意味です。コントローラ前面部の"インターロックアラーム(INTERLOCK)"が緑色に点灯されます。

インターロック Off

D-Sub Cable の 4番、5番接点が離れている場合、インターロックが Off状態になります。
インターロック Off状態は Soft X-Ray Ionizer設置されている遮蔽材の出入り口が開いているという意味です。コントローラ前面部の"インターロックアラーム(INTERLOCK)"が消灯されます。



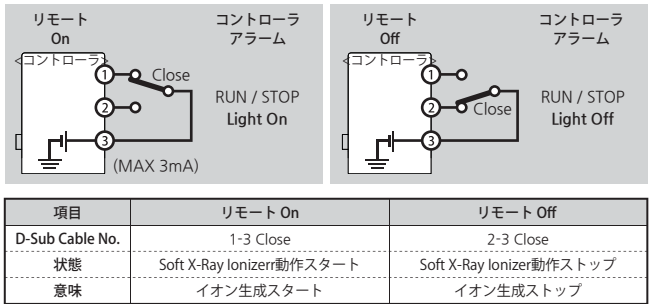
▶ リモート設定

リモート On

リモートはインターロック On状態で設定されます。
リモート On状態は Soft X-Ray Ionizerが動作され Ionを生成することを意味します。
D-Sub Cable の 1番、3番接点が接触している場合、リモートが On状態になります。

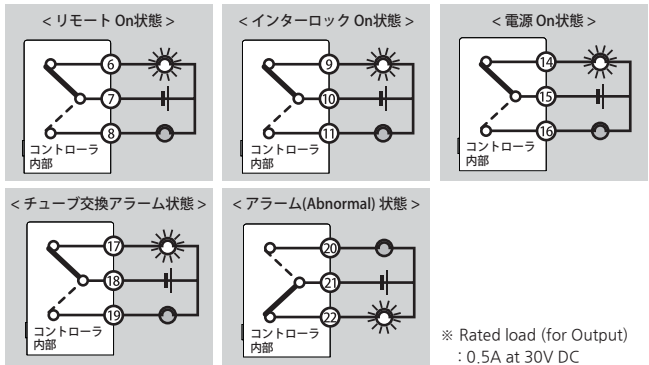
リモート Off

リモートはインターロック On状態で設定されます。リモート Off状態は Soft X-Ray Ionizerの動作が中止されたことを意味します。
D-Sub Cable の 2番、3番接点が接触している場合、リモートが Off状態になります。
※ リモートを使用していない場合のみ、Run/Stopボタン使用及び通信を利用した Run命令可能
※ インターロック Off状態ではリモートが On状態になっても動作されません。



▶ 状態出力信号

項目	リモート 状態出力	インターロック 状態出力	電源状態出力	Head 交換アラーム状態出力	アラーム(Abnormal)状態出力
D-Sub Cable No.	6-7 Close	9-10 Close	14-15 Close	17-18 Close	21-22 Close
状態	リモート On	インターロック On	電源 On	Head 使用可能時間経過	アラーム(Alarm) 発生
意味	イオン生成中	正常動作状態	電源入力状態	Head 交換準備	Soft X-Ray Ionizer 異常動作
コントローラアラーム	動作 / 停止アラーム On RUN / STOP	インターロックアラーム On INTERLOCK	電源アラーム On POWER	Head 交換アラーム On OVERTIME	異常動作アラーム On ALARM



▶ コントローラで表示されるエラーコード確認

AL-02 : Soft X-Ray Ionizer内部 Systemエラー
(電源を Off/Onしても同一現象発生時には当社に連絡してください。)

AL-04 : Soft X-Ray Ionizerの除電可能最少電流以下検出 (Soft X-Ray Ionizerのチューブを交換します。品質保証時間以内の場合、当社に連絡してください。)

OVERTIME : 消耗品 (チューブ) の交換時期が到来したことをお知らせします。
今回のPM時にチューブの交換をおすすめします。

6 SXC-10BT(DC) 動作方法

▶ 電源 ON時動作

約 2秒間表示後基本画面に転換します。

S X C - 1 0 B T - 0 0

Tube 本数

V n . n . n . n

Firmware Version

▶ 基本画面

正常状態

< Page 1 >

1 . h h h h h

2 . h h h h h

3 . h h h h h

4 . h h h h h

< Page 2 >

5 . h h h h h

6 . h h h h h

7 . h h h h h

8 . h h h h h

< Page 3 >

9 . h h h h h

A . h h h h h

B . h h h h h

C . h h h h h

- 全体の Tube の使用時間を表示します。
- 接続されていない Tube は「-----」と表示されます。
- Tube が5本以上接続されている場合、Select ボタンを押すと<Page 2>に切り替えることができます。(Tube が4本以下しか接続されていない場合、Select ボタンを押しても<Page 2>には切り替わりません。)

Alarm 発生状態

Ex) 3番、5番 Tube で H/V Alarm発生時

< Page 1 >

1 . h h h h h

2 . h h h h h

3 . A L - 0 4

4 . h h h h h

< Page 2 >

5 . A L - 0 4

6 . h h h h h

7 . h h h h h

8 . h h h h h

- Alarm が発生した Tube の番号に、Alarm 情報を表示します。
- Alarm が発生した Tube は、Alarm 情報と使用時間を5秒間隔で交互に表示します。
- Alarm 情報の表示
→ H/V Alarm : 「AL-04」
→ 通信 Alarm : 「AL-02」

▶ Menu

Enter ボタンを押すとメニュー画面に転換します。

< Page 1 >

1 . A l l T i m e : [0]

2 . T B l n f o : []

< Page 2 >

3 . T B R e s e t : []

4 . C T S e t : []

1. メニュー選択
- Selectボタンを押して順次的にメニューを選択できます。

2. メニュー進入
- Enterボタンを押すと選択したメニューに進入します。

1. All Time

全体 Tube時間表示

< Page 1 >

1 . h h h h h

2 . h h h h h

3 . h h h h h

4 . h h h h h

< Page 2 >

5 . h h h h h

6 . h h h h h

7 . h h h h h

8 . h h h h h

< Page 3 >

9 . h h h h h

A . h h h h h

B . h h h h h

C . h h h h h

- 全体 Tubeの使用時間及び Alarm情報を表示します。
※ page 04 ▶ 基本画面 "動作方法参照"

2. Tube Info (Tube Information)

Tube 個別情報表示 : 各 Headの状態確認可能 (使用時間、Alarm、Overtime)

T	n											A	L	:	O	F
T	i	m	e	:	h	h	h	h	h	h	O	T	:	O	F	

1. Tn

- Select ボタンを押して順次に Tube 番号を選択できます。

2. Time

- Tube の使用時間を表示します。

3. AL (Alarm 状態)

1) AL-04 : H/V Alarm 2) AL-02 : 通信 Alarm

4. OT (Overtime 状態)

1) ON : Tube の使用可能時間が経過し、交換時期に到達したことを意味します。

2) OF : Tube を引き続き使用できることを意味します。

3. Tube Reset

1) Tube Reset 情報確認

① 正常状態

T	1	.	h	h	h	h	h	2	.	h	h	h	h	h
n	3	.	h	h	h	h	h	4	.	h	h	h	h	h

- Tube Resetは Interlock Off状態で進入が可能です。

- 個別 Tube Reset情報を表示します。(最大 8個)

- Time Reset回数分情報を表示します。

ex) Time Resetを総 3回実行したなら 3番までは以前 Tubeの Reset前までの使用時間を 4番は現在 Tubeの使用時間を表示します。4番以後は“-----”で表示されます。

- Time Resetを 8回以上実行しましたら 9回からは 8番の位置に情報が更新されます。

- Selectボタンを押して順次的に個別 Tubeの Reset情報を確認できます。

② Alarm 発生状態 / 保証時間到来状態

T	1	.	h	h	h	h	h	2	.	h	h	h	h	h
n	3	.	h	h	h	h	h	4	.	A	L	-	0	4

- Alarm が発生した Tube は、現在の使用時間の代わりに状態情報を表示します。

※ AL-04 : H/V Alarm (通信 Alarm、Overtime エラーは表示されません)

- Alarm 発生または Overtime が到来すると、Tube は Reset 可能です。

※ ディスプレイ左側の「Tn」文字が点滅します。(n : Tube 番号)

※ Overtime 前に Alarm が発生して Reset された場合、使用時間は保持されます。

2) Tube Reset 方法

❗ 注意

* Tubeは動作時熱を發します。動作直後には製品が熱くなっておりますので、触らないでください。火傷の可能性があります。

* Tube高圧コネクターは突出されております。脱着時高圧コネクターが 損傷されないよう垂直方向で脱着してください。

Tubeを力で歪めると高圧コネクターの破損の可能性があります。

* 交換後 Tubeと Soft X-Ray Ionizer本体が正しく接触しているかを確認してください。正しく接触されていないと接地が不安定になる可能性があります。

* Tube固定ボルト以外のボルトは絶対緩めないでください。

故障、感電、火災の可能性があります。

※ SXB-05NDの Tube Resetは SXB-DSのみ可能です。(SXB-DS取説参照)

① Tube 分離

- Controller後面の電源スイッチを Offし Tubeを分離して下さい。

② Tube 交換

- Tube交換が完了したら Controller後面の電源スイッチを Onにして下さい。

※ Tubeの交換はsoft x-ray bar取説を参照

③ Tube Reset 条件確認

T	1	.	h	h	h	h	h	2	.	h	h	h	h	h
1	3	.	h	h	h	h	h	4	.	A	L	-	0	4

- Alarm または Overtimeが発生した Tubeは Resetが可能です。

- Interlock Off状態で Selectボタンを押して Resetしたい Tubeを選択します。

④ Tube Reset 進入

T	1	.	h	h	h	h	h	2	.	h	h	h	h	h
1	3	.	h	h	h	h	h	4	.	P	r	o	c	

- Run/Stopボタンを約 5秒以上押すと Tube Resetに進入します。

- Tube Reset進入後約 5秒以上待機してください。

⑤ - 1 Tube Reset 成功

T	1	.	h	h	h	h	h	2	.	h	h	h	h	h
1	3	.	h	h	h	h	h	4	.	R	e	s	e	t

- Tube Reset成功後 Controller動作が止まります。

- Controller後面の電源スイッチを切った後 Onにすると正常的に動作します。

⑤ - 2 Tube Reset 失敗

T	1	.	h	h	h	h	h	2	.	h	h	h	h	h
1	3	.	h	h	h	h	h	4	.	E	r	r	o	r

- Tube Reset失敗後 Controller動作が止まります。

- Controller後面の電源スイッチを切った後電源を Onにし、Tube Reset方法を確認してもう一度行ってください。

4. Ctrl Set (Controller Setting)

RMS(Real Monitoring System) 通信用 Address Setting及び接続された Tubeの数を設定

< Page 1 >

A	d	d	r	e	s	s	:	-	-
T	u	b	e	Q	t	y	:	-	-

① Address値設定

- Selectボタンを押して順次的に Address値を変更できます。(1 ~ 16)

② Tube個数設定

- Selectボタンを押して順次的に Tube個数を変更できます。(1 ~ 10)

③ Overtime I/F 設定

1) ON : Overtime Interface で使用

2) OFF : Alarm Interface で使用

④ Alarm I/F 設定

1) ON : Soft X-Ray Ionizer動作停止時時 Interface Alarm出力

2) OFF : Soft X-Ray Ionizer動作停止時時 Interface Alarm未出力

① Address値設定

- Selectボタンを押して順次的に Address値を変更できます。(1 ~ 16)

② Tube個数設定

- Selectボタンを押して順次的に Tube個数を変更できます。(1 ~ 10)

③ Overtime I/F 設定

1) ON : Overtime Interface で使用

2) OFF : Alarm Interface で使用

④ Alarm I/F 設定

1) ON : Soft X-Ray Ionizer動作停止時時 Interface Alarm出力

2) OFF : Soft X-Ray Ionizer動作停止時時 Interface Alarm未出力

※ Controller Settingは Interlock Off状態で進入が可能です。

※ 各項目の設定が終わって Enterボタンを押すと、次の項目の設定変更が可能です。

※ 設定されている値は、1秒間隔で点滅します。

すべての設定が完了すると、変更された設定値を保存するとともに、以下の画面が Displayに表示されます。

P	l	e	a	s	e		
P	o	w	e	r	O	f	f

- Controller背面の電源を切り、再びオンに変更された設定値で動作します。(電源OFFまで動作停止状態。)

- もし、設定の変更がない場合は Power Offを表示せずに、メニュー画面に切り替えます。

5. Interlock Off

Tube Reset, Controller Settingは Interlock Off 状態で進入が可能です。もし、Interlock On 状態で Tube Reset、Controller Settingを行うと下記の画面が Displayに表示されます。

P	l	e	a	s	e						
I	n	t	e	r	l	o	c	k	O	f	f

※ キャンセル方法 : 5秒以上の待機または Enterボタンを押すとメニュー画面に転換されます。

6. Bar Connect

Tube Reset進入時初期 Soft X-Ray Ionizer が連結されていないと下記の画面が Displayに表示されます。

N	o	B	a	r					
C	o	n	n	e	c	t	i	o	n

※ キャンセル方法 : 5秒以上の待機または Enterボタンを押すとメニュー画面に転換されます。

7 RS-485 Communication

1. Pin	2. Communication Spec.
- 24番 Pin : RS-485(-) - 25番 Pin : RS-485(+)	- Baud : 9600 - Parity Bit : None - Data Bit : 8 - Stop Bit : 1

8 Communication Protocol

kV	Product Type	モデル別の通信識別子											
		Ionizer Model											
5	E	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
10		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l

※ 接続された Tube数と管電圧値に基づいて、通信識別子が異なります。

1. Data Request				通信機器→SXC-10BT(DC)										
Byte	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
Code	\$	P	M	,	R	E	Q	,	A	*	Checksum		CR	LF

Byte	Information	Byte	Comment	Remarks
0	Start Code	1		
1	Product Type	1	Photo Type Ionizer	E : SXC-10BT(DC)
2	Ionizer Model	1	5kV : A ~ L, 10kV : a ~ l	
1, 2	Broadcasting	2	ZB	製品名と関係なく応答
4, 5, 6	Command	3	REQ : Request, RUN : Run, STP : Stop	Barの Tube個数に応じて区分 (最大 12個まで接続)
8	Address	1	Photo : 1 ~ 16	1,2,3,4,5,6,7,8,9,A,B,C,D,E,F,G
9	End Code	1		
10, 11	Check Sum	2	Check Sum	
12, 13	Carriage Return, Line Feed	2		

1. Data Receive					通信機器 ← SXC-10BT(DC)									
Byte	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
ASCII	\$	P	M	,	A		T/C		T/O		T/A		Tube	
Byte	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
ASCII	Run Time(1)				T/C				T/O				Tube Run Time(2)	
Byte	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41
ASCII					T/C				T/O				Tube Run Time(3)	
Byte	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55
ASCII	T/C				T/O				T/A				Tube Run Time(4)	
Byte	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69
ASCII	T/O				T/A				Tube Run Time(5)				T/C	
Byte	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83
ASCII	T/A				Tube Run Time(6)				T/C				T/O	
Byte	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97
ASCII	Tube Run Time(7)						I/S			R/S			P/S	
Byte	98	99	100	101	102	103								
ASCII	R/S				*				Checksum				CR LF	

※ Tube 7つのモデル基準

Byte	Information	Byte	Comment	Remarks
0	Start Code	1		
1	Product Type	1	Photo Type Ionizer	E : SXC-10BT(DC)
2	Ionizer Model	1	5kV : A ~ L, 10kV : a ~ l	Barの Tube個数に応じて区分 (最大 12個まで接続)
4	Address	1	Photo : 1 ~ 16	1,2,3,4,5,6,7,8,9,A,B,C,D,E,F,G
6	Tube1 Connect	1	1 : Normal	1 : Tube Con(常時)
8	Tube1 Over Time	1	0 : Normal, 1 : Abnormal	Over Time時 Abnormal
10	Tube1 Alarm	1	0 : Normal, 1 : Tube Fail, 3 : Comm out	0以外 Abnormal
12 ~ 16	Tube1 Run Time	5	00000 ~ 99999 Hour	
18	Tube2 Connect	1	1 : Normal	1 : Tube Con(常時)
20	Tube2 Over Time	1	0 : Normal, 1 : Abnormal	Over Time時 Abnormal
22	Tube2 Alarm	1	0 : Normal, 1 : Tube Fail, 3 : Comm out	0以外 Abnormal
24 ~ 28	Tube2 Run Time	5	00000 ~ 99999 Hour	
30	Tube3 Connect	1	1 : Normal	1 : Tube Con(常時)
32	Tube3 Over Time	1	0 : Normal, 1 : Abnormal	Over Time時 Abnormal
34	Tube3 Alarm	1	0 : Normal, 1 : Tube Fail, 3 : Comm out	0以外 Abnormal
36 ~ 40	Tube3 Run Time	5	00000 ~ 99999 Hour	
42	Tube4 Connect	1	1 : Normal	1 : Tube Con(常時)
44	Tube4 Over Time	1	0 : Normal, 1 : Abnormal	Over Time時 Abnormal
46	Tube4 Alarm	1	0 : Normal, 1 : Tube Fail, 3 : Comm out	0以外 Abnormal
48 ~ 52	Tube4 Run Time	5	00000 ~ 99999 Hour	
54	Tube5 Connect	1	1 : Normal	1 : Tube Con(常時)
56	Tube5 Over Time	1	0 : Normal, 1 : Abnormal	Over Time時 Abnormal
58	Tube5 Alarm	1	0 : Normal, 1 : Tube Fail, 3 : Comm out	0以外 Abnormal
60 ~ 64	Tube5 Run Time	5	00000 ~ 99999 Hour	
66	Tube6 Connect	1	1 : Normal	1 : Tube Con(常時)
68	Tube6 Over Time	1	0 : Normal, 1 : Abnormal	Over Time時 Abnormal
70	Tube6 Alarm	1	0 : Normal, 1 : Tube Fail, 3 : Comm out	0以外 Abnormal
72 ~ 76	Tube6 Run Time	5	00000 ~ 99999 Hour	
78	Tube7 Connect	1	1 : Normal	1 : Tube Con(常時)
80	Tube7 Over Time	1	0 : Normal, 1 : Abnormal	Over Time時 Abnormal
82	Tube7 Alarm	1	0 : Normal, 1 : Tube Fail, 3 : Comm out	0以外 Abnormal

Byte	Information	Byte	Comment	Remarks
84 ~ 88	Tube7 Run Time	5	00000 ~ 99999 Hour	
※ 接続された Tube数に応じて、通信 Data Byte数が異なります。				
90	Controller Interlock State	1	0: Interlock Off, 1: Interlock On	
92	Controller Remote State	1	0: Remote Off, 1: Remote On	
94	Controller Power State	1	0: Power Off, 1: Power On	
96	Controller Alarm State	1	0 : Normal, 1 : Tube Fail, 3 : Comm out	
98	Controller Run/Stop State	1	1 : Run, 0 : Stop	
99	End Code	1		
100, 101	Check Sum	2	Checksum	
102, 103	Carriage Return, Line Feed	2		

※ Tube 7つのモデル基準

2. Control [Run]					通信機器→SXC-10BT(DC)										
Byte	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
Code	\$	P	M	,	R	U	N	,	A	*	Checksum		CR	LF	

2. No Receive				通信機器 ← SXC-10BT(DC)									
---------------	--	--	--	---------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

3. Control [Stop]					通信機器→SXC-10BT(DC)										
Byte	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
Code	\$	P	M	,	S	T	P	,	A	*	Checksum		CR	LF	

3. No Receive				通信機器 ← SXC-10BT(DC)									
---------------	--	--	--	---------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

Checksum Calculation

\$ ~ * Calculation

#include<stdio.h>

void main()

{

char packet[] = "EG,REQ,1", cksum = 0;

int i, size = 0;

while(packet[size] != '\0') size++;

for(i = 0 ; i < size ; i++)

{

if(i == 0)

cksum = packet[i];

else

cksum ^= packet[i];

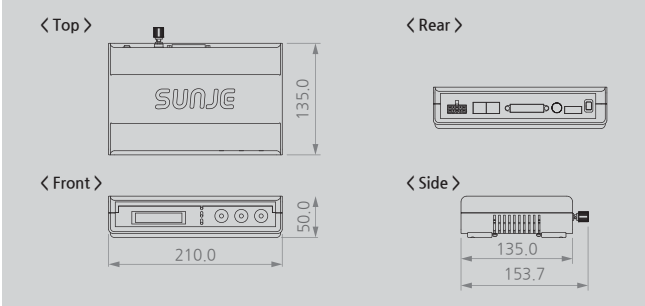
}

printf("Request : \$EG,REQ,1*% .2X", cksum); //Checksum character send by ASCII.

}

※ Checksum検査は \$表示以降から *前までのすべてのデータを Exclusive-Or演算したものです。

9 外形図



10 仕様

Parameter	Description / Value
Input Power	24V DC ± 5%
Power Consumption (with Bar)	Max. 200W
Operation Circumstance	0℃ ~ +50℃(32°F ~ 122°F), 35% ~ 85% RH
Alarm Function	H/V Abnormal, Communication Error
Interface	(Run, Alarm, Power, Over Time, Remote, Interlock) Remote On/Off, Interlock On/Off, Output State
Weight	0.62kg
Warranty	1 year

※ デザイン及び製品仕様は品質向上のため予告なく変更される場合があります。

SUNJE Hi-Tek Co., Ltd.

www.sunstat.com

Head Office & Factory (Busan)

8 Cheonggwang-gil, Ilgwang-eup, Gijang-gun, Busan, Korea
T) +82-51-720-7500 F) +82-51-720-7501

Sunje (SHANGHAI) Trading Co.,Ltd.

205B, Building A, No.1018 Mingzhu Road, Qingpu District, Shanghai, China
T) +86-21-5433-9761 F) +86-21-5433-9762

Sales Headquarter (Osan)

3rd floor, 129-20, Gyeonggi-daero 632 beon-gil, Osan-si, Gyeonggi-do, Korea
T) +82-31-203-9034 F) +82-31-202-9034

Product & Quotation Inquiries

+82-51-720-7529

Technical Support & A/S

+82-51-720-7519